

# きのこ栽培工場の空調

このきのこ栽培工場では、マイタケを生産しています。マイタケ生産には、年間を通して最適な栽培環境が求められるため、空調設備は欠かすことができません。

そこで、空調には夜間の電力を使い省エネルギーとなる氷蓄熱システムを採用するとともに、環境にも配慮して、自然冷媒であるアンモニア冷媒冷凍機を設置しました。

## 【改善効果】

- ・ 産業用蓄熱調整契約の適用により電気料金が低減した。（約63万円/年）
- ・ 夜間への負荷移行により契約電力が低減した。（約46万円/年）

## 【設備概要】

- 産業用蓄熱調整契約適用負荷：98kW
- (増設部分) ・ 圧縮機：69kW  
・ ブラインポンプ他：13kW
- (既設部分) ・ 圧縮機：15kW  
・ ファン：1kW
- 蓄熱槽
- (増設部分) ・ 1.8m<sup>3</sup> × 2
- (既設部分) ・ 1.5m<sup>3</sup>

空調面積：約1,900m<sup>2</sup>

システム図

